

寄附金等取扱規程

(目的)

第1条 この規程は、定款第5条第5項の規定に基づき公益財団法人岡田茂吉美術文化財団(以下「この法人」という)が受領する寄附金に関し、必要な事項を定めるものとする。

(寄附金の種類及び募集)

第2条 この法人が受領する寄附金の種類は次のとおりとする。

- (1) 一般寄附金 寄附者が用途を特定せずに寄附した寄附金
- (2) 特定寄附金 寄附者が寄附の申し込みに当たり、あらかじめ用途を特定した寄附金

2 この規程における寄附金には、金銭のほか金銭以外の財産権を含むものとする。

3 この法人は常時、寄附金を募ることができる。

(寄附金の用途)

第3条 一般寄附金は、その半額以上を定款第4条の公益目的事業に、残額を管理費に使用するものとする。但し、管理費に使用すべき金額について管理費に充ててなお残余があるときは、公益目的事業に使用する。

2 前項については、残額を管理費に使用する旨を明らかにした文書をホームページに掲載するものとする。

3 特定寄附金は、全額を寄附者の特定した用途に使用するものとする。

(受領書等の送付)

第4条 寄附金を受領したときは、遅滞なく礼状及び受領書を寄附者に送付するものとする。

(受領の制限)

第5条 寄附金が、次の各号に該当するとき、若しくはそのおそれがあるときは、当該寄附金の受領を辞退しなければならない。

- (1) 法令に抵触するときのほか、この法人の業務遂行上支障があると認められるとき及びこの法人が受入れるには社会通念上不相当と認められるとき
- (2) 第2条第1項第2号の特定寄附金について、その用途が定款第3条に定める目的の達成に資するものでないとき

(情報公開)

第6条 この法人が受領する寄附金については、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第22条第5項各号に定める事項について、事務

所へ備置き閲覧等の措置を講ずるものとする。

2 寄附者に関する個人情報については、細心の注意をもって情報管理に務めるものとする。

(補則)

第7条 この規程に定めるもののほか、この規程の実施に関し必要な事項があるときは、代表理事が理事会の承認を得て、別に定めるものとする。

(改廃)

第8条 この規程の改廃は、理事会の議決により行うものとする。

附則

この規程は、公益法人の設立の登記の日から施行する。